

医学研究実施のお知らせ

本学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】 腹膜透析用カテーテル挿入法の機能予後への影響

【研究の概要】

●研究の目的

腎不全に対して行われる透析療法において、腹膜透析は在宅で行える有効な治療法です。しかし、腹膜透析用カテーテルを用いるため、その機能不全により、継続が困難になってしまいます。本研究では腹膜透析用カテーテル挿入法のカテーテル機能予後に対する影響を検討することにより安全に腹膜透析を継続できるようにすることを目的としています。

●研究期間

2019年7月26日～2021年7月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

研究機関：■足利赤十字病院

対象となる方：上記施設で、2017年12月1日から2019年1月31日まで、腎不全に対し、腹膜透析カテーテルを挿入した成人が対象です。

●研究に利用する試料、情報等

試料：該当しません

情報：年齢、性別、周術期合併症、感染合併症、機械的合併症、転帰

●他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

本研究には該当いたしません。

【問い合わせ先（対応時間：平日 09：00 ～ 17：00）】

足利赤十字病院 腎臓内科

研究代表者：平野 景太（ひらの けいた） 電話：0284-21-0121

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。